

## 5 本時の学習（12時間中6時間）

- (1) 狙い 二つのかけおくりの場面を比べて読み、一人でかけおくりをするちいちゃんの気持ちを想像することができる。
- (2) 評価規準 場面の移り変わりに注意して読み、ちいちゃんの気持ちについて叙述をもとに想像して読んでいる。  
【読むことウ】
- (3) 準備 全文シート 挿絵 短冊
- (4) 展開

	学習過程（配時）	学習活動	評価（○）支援（○）留意点（・）
つかむ	1 本時の課題をつかむ  (10分)	<p>○第一の場面でかけおくりをした時のちいちゃんの気持ちについて話し合おう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい遊びを知ってうれしい。</li> <li>・家族みんなでできて楽しい。</li> </ul> <p>〈一人でかけおくりするちいちゃんの気持ちを考えよう〉</p> <p style="text-align: center;"><b>大切 かけおくりの様子</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元のゴールを確認する。</li> </ul> <p>〔教えること〕 かけおくりしている 状況や様子に着目する。</p>
考える	2 場面の変化からちいちゃんのおかれている状況の違いを考える  (10分)	<p>○気持ちが分かるところに線を引こう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「かけおくりのよくできそうな空だなあ」というお父さんの声が、青い空からふってきました。</li> <li>・「ね。今、みんなでやってみましょうよ」というお母さんの声も、青い空からふってきました。</li> <li>・ちいちゃんは、ふらふらする足をふみしめて立ち上がらると、たった一つのかげぼうしを見つめながら、数えだしました。</li> <li>・「なんだ。みんな。こんな所にいたから、来なかつたのね。」</li> <li>・「ちいちゃんは、きらきらわらいだしました」</li> <li>・「わらいながら、花ばたけの中を走りだしました」</li> </ul> <p>○ちいちゃんの気持ちについて話し合おう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・また家族四人そろってみんなでかけおくりしたい。</li> <li>・かけおくりをすればみんなに会えるかもしれない。</li> <li>・さみしかったけどやっと家族に会えてうれしい。</li> <li>・かけおくりって楽しいな。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・叙述をもとにして、考え方や理由を書く。</li> <li>・根拠となる叙述に線を引かせ、気持ちをひと言で短冊に、理由はノートに書かせる。</li> </ul> <p>〔考えさせること〕 一人でかけおくりをしている状況や様子からちいちゃんの気持ちを考えさせる。</p>
深める	3 叙述から考えのもとを示しながらちいちゃんの気持ちを話し合う  (15分)	<p>○ちいちゃんの気持ちについて話し合おう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・また家族四人そろってみんなでかけおくりしたい。</li> <li>・かけおくりをすればみんなに会えるかもしれない。</li> <li>・さみしかったけどやっと家族に会えてうれしい。</li> <li>・かけおくりって楽しいな。</li> </ul>	<p>○場面の移り変わりに注意して読み、ちいちゃんの気持ちについて叙述をもとに想像して読んでいる。</p> <p>（ノート・発言）</p>
まとめる	4 まとめる  (5分)	<p>一人でかけおくりをするちいちゃんは、ずっと会えなかつた家族に会えてうれしいという気持ちだった。</p>	<p>○線を引いた叙述から、具体的にどんな気持ちが想像できるかを考えさせる。</p>
	5 ふりかえる  (5分)	<p>○みんなの「ずきん」のわけはなんだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ちいちゃんは幸せだと感じているけど、死んでしまったから。</li> <li>・ちいちゃんは幸せそうだけど、死んでいることに気づいていないから。</li> </ul> <p>○考えが深まったと思うことを書こう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習を通して考えが変わったことや気付いたことを書く。</li> </ul>	<p>・一場面と四場面の「うれしい」が、同じかと切り返すことによって、失ったからこそ強くなったちいちゃんの家族への思いに気づかせ考えを深める。</p>

(5) めざす児童の姿

お父さんの声がふつてきて、一人でかけおくりしたちいちゃんは、ずっと会いたかった家族に、やっと会えて、うれしかった。

でも、それは、まぼろしで、本当は、ちいちゃんはなくなっていたのでこころがずきんとした。

「きらきらわらいだしました。」という言葉などからちいちゃんの家族に会えてうれしい気持ちがわかつた。やっと家族に会えて喜んでいるちいちゃんだけど、本当は、まぼろしの中でなくなっていることがわかつて悲しかった。

(6) 板書計画

戦争と平和の物語を読んで、心の「ずきん」を伝えよう

（一人でかけおくりするちいちゃんの気持ちを考えよう。）

かけおくりの様子

大切

家族四人の  
かけおくり



かげおくりの  
気持ち  
理由  
はじめ  
しらなかつた  
たのしい  
思い出  
家族四人



ひとりほつち  
さみしい



理由

四人の思い出

みんなで遊べる

やつとあえた

あるかも

みんなに会いたい

しあわせ

楽しい

ちいちゃん  
一人のかげ  
おくり



まとめ

ちいちゃん  
しあわせ  
うれしい

「ずきん」なのはどうして？

読者  
ちいちゃんの命  
気づいていない

ずきん！

一人でかけおくりをするちいちゃんは、ずっと会えなかつた家族に会えてうれしいという気持ちだつた。